

信越産業株式会社

【本社】〒115-0045 東京都北区赤羽1-52-10 【電話】03-3902-2405
【URL】http://www.shin-etsu.co.jp 【設立】1958年
【従業員数】64名 【代表取締役社長】小島 健
【事業内容】コンクリート用離型剤、コンクリート用補修材、コンクリート用塗料などの製造・販売

コンクリート用離型剤の国内シェア60% 副資材の専門メーカーとして大きく躍進

コンクリートを取り巻く副資材の専門メーカーとして堅実な成長を遂げてきた信越産業株式会社。各種コンクリート製品づくりに欠かせない同社の事業と今後の展開について、代表取締役社長 小島 健氏にうかがった。

コンクリート製品を美しく
スムーズに仕上げる必需品

建築・土木など産業の発展や社会基盤の構築時の資材として重要な位置づけにあるコンクリート製品。その製造過程で欠かすことのできない副資材の総合メーカーが信越産業株式会社だ。



信越産業株式会社
代表取締役社長
小島 健氏

「当社は1958年の創業時からコンクリート用離型剤、コンクリート用補修材、コンク

リート用塗料などのコンクリート関連の副資材メーカーとして事業を展開して参りました(小島氏)

なかでも、コンクリート製品用離型剤の分野では国内シェアの60%以上を誇り、同社はさまざまな分野で活躍するコンクリート製品づくりになくてはならない存在だ。

「コンクリート製品は木製や金属製の型枠に生コンクリートを流し込んで作られます。コンクリート用離型剤を型に塗布しておくこと

によって、型枠がスムーズに外れ、なめらかに仕上げることであります(小島氏) コンクリート用

離型剤を塗らなければ、コンクリートの表面を美しく製品化することは困難だという。

日本のものづくり品質に
欠かすことのできない事業

コンクリートの表面をなめらかに仕上げるという発想は、きめ細やかな製品が求められる日本ならではの発想と言われる。「ものづくりにこだわる日本のコンクリート製品は、使用時に地中に埋まつたり、外部からは見えない部分であつても、なめらかに美しく仕上げます。こうしたものづくりに対する考え方

に合わせるために、当社のコンクリート用離型剤にも多種多様な製品が求められるのです(小島氏)

型枠が木製か金属製なのかと言う違いはもちろん、コンクリートを構成するセメントや砂・砂利・水の分量、製造時の気温や湿度及び製造方法、コンクリート製品を製造する地域や環境など、あらゆる要因

に合わせたコンクリート用離型剤が必要になる。

「コンクリート用離型剤は、製造されるコンクリート製品ごとに違つてもよいほど、さまざまな種類があります。当社では、長年の事業と研究・開発の中から蓄積しつづけた実績から、お客様の製品づくりに合わせた製品をご提案しています(小島氏)

同社にはコンクリートを知り尽くした5名の研究員が研究・開発に当たつており、コンクリート用補修材、コンクリート用塗料なども含めたコンクリート関連副資材の製品づくりを支えている。また、製造職や事務職も含めて社員の半数以上がコンクリート技士や主任技士の資格を有し、業務に役立っている。

今後とも社会の発展に必要なコンクリート製品を支える企業として、シェアのいっそうの拡大と研究・開発を続けていく方針だ。

全ての選択には、
フィクションに勝るドラマがある。

<http://kenja.jp/>

Leader & Innovation
賢者の選択

企画/矢動丸プロジェクト

放送予定日

全国放送 3/25(日)

兵庫・大阪 3/26(月)

BS11

毎週日曜/朝10:00~10:55

日経CNBC

毎週日曜/昼12:00~12:55

SUN-TV

毎週月曜/夜10:00~10:55